

釣り

海難防止活動



活動期間 令和5年11月1日~11月30日

ライフジャケット
を着用!



気象・海象を確認!



複数人で行動!



危険な場所には
立ち入らない!

DO NOT
ENTER

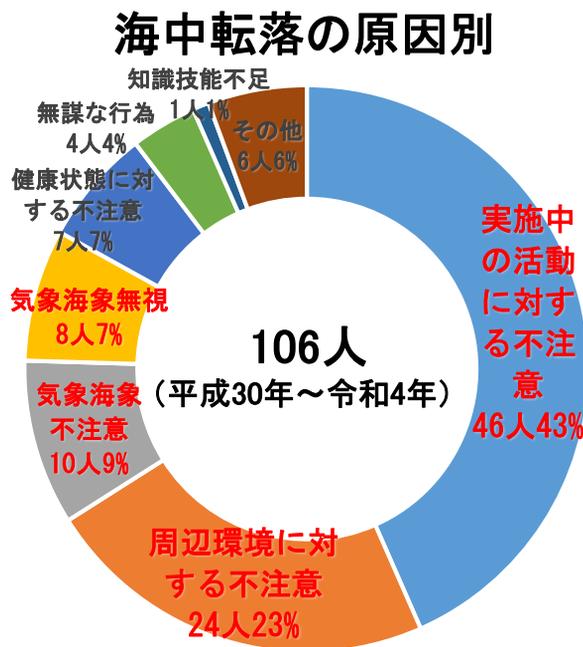
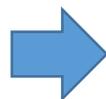
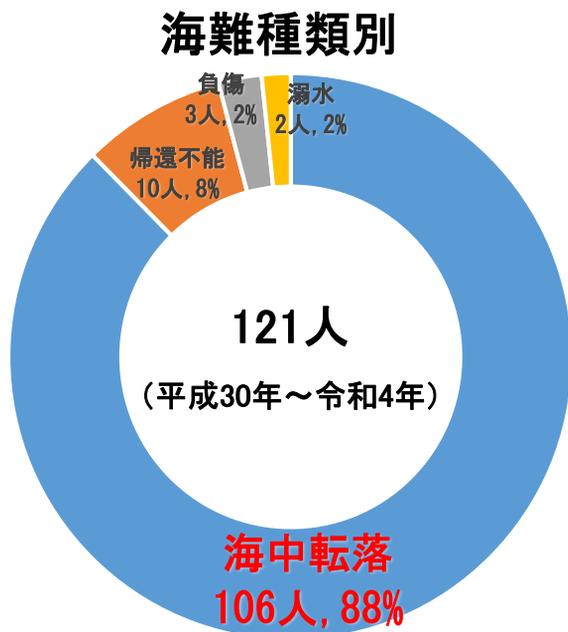
立入
禁止



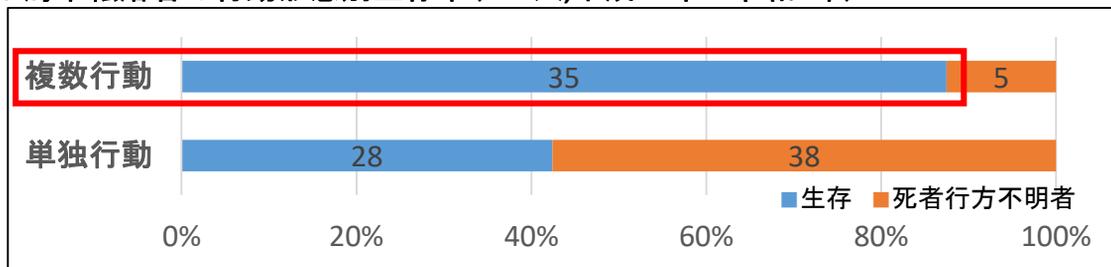
青森海上保安部 交通課

0 1 7 - 7 3 4 - 2 4 2 2

東北地方における釣り中の事故の発生状況



○海中転落者の行動形態別生存率(106人,平成30年～令和4年)



複数行動
生存率
88%

○傾向と対策

釣り中の事故では**海中転落**が最も多く、原因別では、

- ・実施中の活動に対する不注意
(防波堤の踏み外し、夜間の照明器具の不使用や性能不足等)
- ・周辺環境に対する不注意
(磯場等滑りやすい場所での転倒、防波堤上の構造物へのつまづき等)
- ・気象海象不注意
(警報・注意報発表中、気象悪化が予想される中での活動等)

といった**自己の過失**によるものがほとんどです。

「**ウォーターセーフティガイド**」を活用して、海や釣りに関する基本的な知識の習得や適切な装備の確認し、「**海の安全情報**」を活用して気象情報の収集を行いましょ。

また、海中転落者の行動形態別生存率では、**単独より複数人での行動**の方が、生存率が倍以上高くなっています。

釣りをする際は、**ライフジャケット**を着用し、**仲間や家族**と一緒に釣りを楽しみましょ。

